

試合会場レポート

[試合番号]特設2

[開催日]2018/10/28

[会場]ひたちなか市総合運動公園総合体育館

[観客数]1500

[開始時間]12:00

[終了時間]13:16

[試合時間]1:16

[主審]横須賀 威之

[副審]井坂 友典

[記録員]佐々木 仁軌

女子：決勝戦

大成女子高等学校

監督：花野 裕祥

コーチ：市原 英

3	25	第1セット 【0:25】	21	0
	25	第2セット 【0:23】	19	
	25	第3セット 【0:22】	19	
		第4セット 【 : 】		
		第5セット 【 : 】		

土浦日本大学高等学校

監督：伊藤 祐樹

コーチ：今村 直美

【 】内はセット時間

戦評

関東大会県予選優勝校の土浦日本大学高等学校と、高校総体県予選を制して全国大会の舞台を経験した大成女子高等学校が決勝に勝ち進み、最終決着をつける一戦となった。

大成女のサーブでゲームスタート。序盤、少し硬さが見られる大成女に対し、土浦日大が好レシーブから波に乗って16-11とリードを奪う。しかし、それに動じず大成女は石田のサービスエースを含む4連続得点で逆転に成功。終盤も連続得点により大成女がセットを先取した。

第2セットは落ち着きを取り戻した大成女が主導権を握り、一度もリードを許すことなくセットを連取した。

第3セット、勢いそのままに大成女が4-0と好スタートを切る。後がない土浦日大も3連続得点でほぼ振り出しに戻し、そこから一進一退の攻防が展開される。土浦日大が11-9と逆転に成功するが、またしても大成女は石田のサーブが走り、6連続得点で15-11と再逆転。前年度優勝の意地を見せる土浦日大の追撃を、最後は山下のブロックポイントで振り切り、ストレートで大成女が12年ぶりの春高バレーへの出場権を獲得した。

昨年まで11連覇を成し遂げた土浦日大の健闘に敬意を表するとともに、大成女の夢舞台での活躍を心より祈念する。